

## みるみるウォーク協力員研修会が行われました



振り込め詐欺を題材にした寸劇の様子

3月12日（土）に「みるみるウォーク協力員研修会」が開催され、協力員の多くの方が出席されました。

「みるみるウォーク」とは、将来を担う子ども達が安心して豊かに生活できるよう、ウォーキングやジョギング等の際に見守り活動を行う事業です。

研修会では、「高齢者の交通事故防止と飲酒運転撲滅」、「粕屋警察署管内の犯罪発生状況」についての講演や粕屋警察署生活安全課職員による「振り込め詐欺」を題材にした寸劇がありました。その後、仙代金管合奏団による演奏会があり、参加者は素晴らしい楽器の音色に聴き入っていました。

## 「あいさつ声かけ運動」街頭啓発が行われました

3月9日（水）早朝7時からJR宇美駅前広場において、宇美町青少年育成町民会議の構成団体の方々により、「あいさつ・声かけ運動」の広がりを目指すとして、出勤・通学する宇美町民へ、または宇美町に出勤・通学する方々へ「あいさつ・声かけ運動」推進の街頭啓発が行われました。

当日は、公立高校受験日で町内中学生が多数JRを利用していったため、街頭啓発のなかで「試験がんばって」と声かけをする姿が多く見られました。

### 【宇美町青少年育成町民会議】

青少年問題のもつ重要性を考え、広く町民の総意を集め、国、県及び町の施策を生かして、青少年の健全な育成及び非行防止を図ることを目的とし、町民の青少年育成に関係のある機関、団体をもって組織されている団体です。



JR宇美駅前の街頭啓発の様子

## 「ふみの里をめぐる宇美ウォーキング」が開催されました



笑顔で緑道を歩く参加者

3月26日（土）、「ふみの里をめぐる宇美ウォーキング」が開催され、町内外から多くの方が参加されました。これは、糟屋中南部地域広域連携プロジェクト推進会議が企画している「かすやを学ぶ健康ウォーキングプロジェクト」のイベントとして行われ、参加者は宇美八幡宮を出発し、光正寺古墳、七夕池古墳、小林酒造などを巡りました。

当日は、まだ肌寒かったですが、すがすがしい青空のもとウォーキングを楽しみ、宇美町の魅力を再発見するとともに、その素晴らしさをアピールすることができました。

## 卒業式で旧原田小の校歌が38年ぶりに復活！！



旧原田小学校の校歌を披露する卒業生

3月11日（金）に町内3つの中学校で、3月18日（金）に町内5つの小学校で卒業式が行われ、小学生392名、中学生329名が慣れ親しんだ学び舎を巣立ちました。

原田小学校では、1973年に廃校となった旧原田小学校の校歌が38年ぶりに披露されました。これは、創立30周年を迎えた今年、学校の歴史を調べる中で旧校歌の存在を知った安河内文彦校長の発案で行われました。

そして、旧原田小の卒業生である一瀬トシ子さんをはじめ、地域の方々の協力があり、卒業式当日は素晴らしい歌声が体育館に響き渡りました。

## わりばしリサイクル推進で井野小学校に感謝状！

3月10日（木）、井野小学校が7月から全校で取り組んできた、家庭などで使用した割りばしを集め、リサイクルするという取り組みに対し、ボランティア団体の「わりばしリサイクル福岡」から感謝状が贈られました。

この取り組みは、「広報うみ8月号」で紹介した同団体による出前授業をきっかけに始まったもので、集められた10,439本分の割りばしが、紙に生まれ変わります。井野小学校では、今後も割りばしリサイクルに限らず、いろいろな面で「環境問題について考える」取り組みを行っていくということです。



みんなで協力して、たくさん割りばしを集めました

## 平成22年度日本スポーツ少年団顕彰 ～宇美町スポーツ少年団と今林本部長が受賞！！～



表彰を受けた宇美町スポーツ少年団と今林本部長（右）

3月12日（土）にリーセントホテルにおいて日本スポーツ少年団顕彰の伝達式が行われ、団体表彰として「宇美町スポーツ少年団」、個人表彰として今林利明本部長が表彰されました。

この表彰は、永年にわたりスポーツ少年団の発展または、指導・育成に貢献し、特に顕著な功績があった市町村スポーツ少年団と、登録指導者に対して日本スポーツ少年団から贈られる賞です。宇美町スポーツ少年団は、平成7年度の設立以来、団員拡大の取組や指導者・ジュニアリーダー育成の取り組みが評価され、今林利明本部長は、ひばりが丘チェリオの指導を始め、8期16年にわたり、本部役員として尽力された功績が評価され、この受賞となりました。